

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 6 月 10 日現在

機関番号：17101

研究種目：基盤研究(C)

研究期間：2012～2014

課題番号：24520400

研究課題名(和文) 内閣文庫蔵『過日集』の総合的研究

研究課題名(英文) the resarch of the two sets of chises classic"guoriji" in national archives of Japan.

研究代表者

藤井 良雄 (FUJII, yoshio)

福岡教育大学・教育学部・教授

研究者番号：50136397

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 1,800,000円

研究成果の概要(和文)：本研究によって明らかになったことは、日本内閣文庫所蔵の『過日集』2セットはどちらも完本ではないこと。それらの欠損部分は上海図書館所蔵『過日集』によって補うことができる。『商舶載書目録』にも、『過日集』についての向井玄尚の記載があることを発見したが、それが内閣文庫所蔵本『過日集』のどちらかであるかも決定できないこと。

もう一点は、『過日集』巻四に選出されるキョウ鼎孳の11首の詠懐詩の意義を初めて解明した。

研究成果の概要(英文)：This resarch clarifies that either of two sets of Chinese Classic "Guo ri ji" is not full at the collection of National Archives of Japan; that missing parts of the two sets are seen at ShanghaiLibrary; and that it is difficult to recognize which of the two sets of the collection of National Archives of Japan was described by Gensho Mukai in the "List of Books Shipped". This research points out the significance of 11 lyric poems famous for "Yonghuai shi" by Gongdingci, which were selected in the vol.4 of the "Guoriji".

研究分野：中国古典文学

キーワード：内閣文庫蔵『過日集』 明末清初 錢謙益 キョウ鼎孳 清初詩総集 遺民逃禅 僧詩

1. 研究開始当初の背景

内閣文庫に所蔵される清初詩総集『過日集』は、世界の孤本である。世界中これまで、これに関する研究が皆無であった。中国では、ようやく『清初人選清初詩彙考』（謝正光・余汝豊編著1998）に、「序文」「凡例」だけが影印されその書誌に言及がなされ、その所在が知られるようになった。また最近、中国で刊行された『清初詩選五十六種引得』（謝正光ほか兩名合編2013）にも『過日集』が引用されているが、我国では本研究がその嚆矢となるであろう。

2. 研究の目的

本研究は、『過日集』に附せられた龔鼎孳らの序文等を含め、それらを解明し当時の文学の状況を明らかにする。その拠るところはまさに明末清初の原資料としての『過日集』のテキストである。二十巻にわたる膨大な選詩は勿論のこと、序文と編集者による凡例および詩体評論も原資料として研究し、この時代の詩作の状況と文学評論とを明確にしてゆくのが目的である。『過日集』に掲載される「詠懐詩」について読解を進め、『過日集』に掲載されている龔鼎孳の詠懐十一首の意義を解明することも目的である。

3. 研究の方法

まず『過日集』そのもののテキスト底本の確定である。康熙十二年（1673）刊行されたものの、清朝支配が堅固になるにつれて統制の網の目も細やかになり、日本に舶載された刊本は内閣文庫所蔵本だけで、墨塗り墨書がなされている。国外にある『過日集』との比較と校勘が真っ先になされなければならない。そして、『過日集』本体の研究にとりかかるが、この書物の開頭に附せられたほぼ一巻分にも相当する量の「序文・凡例・諸体評論」を解読する。「過日集序」を構成する龔鼎孳（1615～73）・沈荃（1624～84）・施閏章（1618

～83）と陳玉基の康熙十二年（1673）の序跋に述べられる文学論の解明である。

また『過日集』に掲載される「詠懐詩」についての研究を進める。

4. 研究成果

これまでの研究によって、内閣文庫『過日集』はどちらも完本ではない。『舶載書目録』にも「過日集」についての向井玄尚の記載があることを発見したが、その記載される『過日集』は内閣文庫蔵のものかどうかは現在では決定できない。

『内閣文庫所蔵漢籍分類目録』403頁の記載どおり(A)昌(平坂学問所蔵)本40冊・(B)毛(毛利高標所蔵)本20冊について、これまでの調査で(A)昌本と(B)毛本とを比較すれば、分量的にも20冊の(B)毛本が二〇巻廿冊のするための整形本であり、もともと『過日集』掲載の詩人と詩とをすべて伝えているものではないと判明する。その省略された詩人と詩作は、(A)昌本で部分的に補充できることも明らかになる。補充できた詩人名は「『過日集』掲載詩人総表」の各巻末部の詩人名の頭部に・印を付けて表示した。ただし、(A)昌本は完本に見せかけるために偽造されていることも判明した。(A)昌本の巻十二の目録中、偶然に墨黒消し箇所があるので、その空白に「過日集巻十三姓氏」と墨で書き込み「巻十三」が有るように見せかけたことが確認される。本文にも禁忌のため取り除かれた余白部分に対応する「過日集巻十三」と墨で書き入れが為されている。(A)昌本の過日集は巻十二を分割しているのである。以上をまとめて述べる。

- 一 (A)本(B)本どちらも完本ではないこと。
- 二 (A)本は完本に見せるため巻十二目録中に「過日集巻十三姓氏」と書き込みがなされていること。
- 三 (B)本は廿巻20冊にするために各巻目録に合わせて、破棄された詩人と詩作が巻によ

り多数存在する。この欠損部分は卷十三以外、(A)本で補充できること。

『舶載書目録』掲載の「過日集」についての向井玄尚の記載は、江戸時代「宝暦四年甲戌」(1754年)のもので、次の通りである。

「寶暦甲戌年舶來書籍大意書戌番外船」
「過日集 壹部貳套二十本 但 脱紙一張 内四卷終り脱張数不知

右八清ノ曾青藜ガ輯ル所ニテ吳越燕齊ノ間ニ遊歴シテ、順治二年ヨリ康熙十二年ニ迄ルマデ千四百七十餘家ノ詩共ニ八千六百八十餘首ヲ得タリ。依テ(詩)體ヲ分チ類從シテ二十卷トシ、「鄭鍊ガ襄陽ニ赴クニ贈ル」ノ「君ガ詩ヲ把テ日ヲ過ス」ト云フ杜詩ノ意ヲ取テ書名トシ、又名媛百四十餘人ノ詩共ニ四百四十餘ヲ輯メテ一巻トシ家兄庭聞ガ詩五百十餘首ヲ輯メテ六巻トシ、己レガ詩四百四十餘首ヲ輯メテ八巻トシ家弟麗天ガ詩四十餘首ヲ輯メテ一巻トシテ共ニ後ヘニ附シ候フ康熙十二年(1673)ノ刊ニテ御座候。」

ここに記載される『過日集』が、(A)昌本か(B)毛本か、どちらであるか決定できないことも判明した。

ところで、上海図書館および南京図書館にも『過日集』は所蔵されているが、南京図書館のものはやはり整形本であった。上海図書館で実見した『過日集』は、内閣文庫蔵の(A)昌本『過日集』と装幀もよく似ており、この漢籍には卷十三が残っていた。『過日集』卷十三の終末部には、八名の詩人の詩が掲載されていたことが判明する。これら八名の詩は、(A)昌本・(B)毛本の追加部分として上海図書館本『過日集』で読むことが出来る。

さらに『過日集』に掲載される「詠懐詩」について研究し、龔鼎孳の詠懐十一首の意義を解明した。『過日集』に掲載される「詠懐詩」について、龔鼎孳は詠懐詩四十六首を彼

の文集『定山堂詩集』巻一に残しているが、その中から『過日集』に十一首選出されて収録されている。编者である曾燦は何故にこれら十一首を選出したのかを明らかにした。明末清初の「天崩地壊」のような激烈の時代には、魏末晋初に生を享けた阮籍のように詠懐詩の連作を残した詩人が多く、『過日集』も詠懐詩を多く伝えている。『過日集』巻十は「律詩」を集める巻であるが、吳懋謙の「長安詠懐」詩のように五言律詩として作られていたことも清初詩総集『過日集』によって判明した。曾燦が龔鼎孳の詠懐詩十一首を選んだわけは、龔鼎孳が自分とおなじ落花詩の作者でもあり『過日集』の詠懐詩其十一で「落花重ねては栄さかず」と詠出する表現に共鳴したからに相違ない。これは、詠懐詩の表現として「落花」を用いた新しい境地であると判明した。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 3 件)

藤井良雄 『過日集』の詠懐詩—龔鼎孳の

「詠に託して懐を寫ぶ」—

* 福岡教育大学国語科研究論集 査読あり
第 56 号 93-106 頁 (2015 年 2 月)

藤井良雄 『過日集』史料 其の二(『過日集』書誌・龔鼎孳「詠懐」・龔鼎孳・周亮工・歸莊伝)

* 福岡教育大学紀要 査読なし 第 64 号
第一分冊 全 37 頁 (2015 年 2 月)

藤井良雄 『過日集』史料 其の一(序跋・凡例・諸体評論)

* 福岡教育大学紀要 査読なし 第 62 号
第一分冊 全 16 頁 (2013 年 2 月)

〔学会発表〕(計 1 件)

藤井良雄 落花詩の系譜

* 平成 26 年度福岡教育大学国語国文学会

福岡教育大学教育総合研究所 大 教室
(福岡県宗像市)(2015年2月14日)

〔図書〕(計 1 件)

内閣文庫蔵『過日集』の総合的研究
藤井良雄著 (私家版)全107頁
城島印刷(2015年3月)

〔産業財産権〕

出願状況(計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

取得状況(計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等
なし

6. 研究組織

(1)研究代表者

藤井良雄 (FUJII Yoshio)
福岡教育大学・教育学部・教授
研究者番号：50136397

(2)研究分担者

(無し)

研究者番号：

(3)連携研究者

(無し)

研究者番号：